

ネイチャー・ウォーク

令和4年5月
2022.5.22発行
(通巻第340号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

：部会：自然を歩く会

■4月のネイチャー・ウォーク

わが谷は未知(道)ないき

東武東上線みずほ台駅～水子貝塚公園

4月24日(日)、今年度最初のネイチャーウォークを開催しました。曇り空のすっきりしない天気でしたが幸いにして雨は降らず、21名がみずほ台駅に集まりました。水子貝塚公園にて。はい、にっこり笑って！



スペシャルゲスト、埼玉県生態系保護協会の
富士見支部長 千種さんです。
ご案内いただきありがとうございました！



今回歩く埼玉県富士見市は、令和になっても人口が増え続けており、都市開発の勢いが今後も続くと思われています。

今回、そんな富士見市で自然と共存するまちづくりに向けた活動を進めている、富士見支部長の千種さんにお越しいただき、ご案内いただきました。

千種さんの案内のもと、みずほ台駅の沿線からいくつもの公園をまわりました。富士見市は新河岸川に向かっていくつもの谷があり、湧き水スポットが多く公園として整備し残されていました。



市民農園の奥にある湧水地もご案内いただきました。貴重な植物であるヤマブキ（左写真）やヤマブキソウの花を堪能しました。

この場所は市の保存樹林に指定されていますが、後世に残すために、市に買い取ってもらおうと働きかけを進めているとのことでした。



石井緑地公園では、花盛りのキンラン（左下）やギンラン（右下）をじっくりと観察することができました。

くもり空なためか、花が開いていなかったのがちょっと残念。



石井緑地の中を歩きながら、千種さんから、自然保護活動の進め方について、その成果や今後の予定、問題と感じている点などについて、お話しいただきました。

参加者一同、大変勉強になったネイチャーウォークでした。

解散場所の水子貝塚公園にて、Walk（多く）出現認定証の授与。今回はお一方。

いつもありがとうございます。これからも末永くネイチャー・ウォークをよろしお願いします！



解散後はエキシビジョンコース？として、支部長ご案内のもと、見ごろのニリンソウを観察しました。

千種支部長、最後までほんとうにありがとうございました。

今回も半日だけのコースでしたが、みなさまいかがでしたでしょうか？

次回もよろしく願いいたします。